

# 9月 おたより

令和5年9月号  
 静岡市清水うみのこセンター  
 TEL：054-335-1148  
 FAX：054-335-1292  
 Mail：shimizu-uminoko@po4.across.or.jp

				<b>1(金)</b>
				総合防災訓練
				D 14:00 ( 感覚 )
<b>4(月)</b>	<b>5(火)</b>	<b>6(水)</b>	<b>7(木)</b>	<b>8(金)</b>
職員会議	しか 9:45 ( 生活 )	ラッコ1 10:00 ( 親子遊び )	パンダ1 10:00 ( 親子遊び )	みんなでほっとする会 10:00
特別指導	A 14:00 ( 生活 )	B 14:00 ( 感覚 )	C 14:00 ( 感覚 )	何でも相談
<b>11(月)</b>	<b>12(火)</b>	<b>13(水)</b>	<b>14(木)</b>	<b>15(金)</b>
りす 9:45 ( 感覚 )	ひつじ 9:45 ( 感覚 )	ラッコ2 10:00 ( 親子遊び )	パンダ2 10:00 ( 親子遊び )	何でも相談
療育相談	E1 14:00	ペアレントトレーニング 13:30	F1 14:00	何でも相談
<b>18(月)</b>	<b>19(火)</b>	<b>20(水)</b>	<b>21(木)</b>	<b>22(金)</b>
敬老の日	何でも相談	ラッコ1 10:00 ( なぐり描き )	乳児ママパパ教室 ( 稲吉先生 )	パンダ1 10:00 ( なぐり描き )
	E2 14:00	職員会議	F2 14:00	G 14:00
<b>25(月)</b>	<b>26(火)</b>	<b>27(水)</b>	<b>28(木)</b>	<b>29(金)</b>
うさぎ 9:45 ( 感覚 )	何でも相談	ラッコ2 10:00 ( なぐり描き )	年長児ママパパ教室 ( 稲吉先生 )	パンダ2 10:00 ( なぐり描き )
年中親子遊び 14:00	何でも相談	年少親子遊び 14:00	療育相談	何でも相談

 **乳児ママパパ教室**  
 9月21日(木) 10:00 2階会議室

臨床発達心理士の稲吉静先生より、この時期のお子さんの発達についてや、大切にしたい関わりのポイントをお話して頂きます。ぜひご参加ください。

 **年長児ママパパ教室**  
 9月28日(木) 10:00 2階会議室

年長児の親御さんを対象に、就学に向けて大切にしたい子どもとの関わりについて、臨床発達心理士の稲吉静先生よりお話して頂きます。ぜひご参加下さい。

## 9月の活動について

### 感覚 -どんな味??-

9月の感覚では、味覚を使った活動を行います！  
味覚も、人によって感じ方は様々です。  
活動では「どんな味?」「なんの味?」ということ  
を、楽しみながら感じて貰いたいと思います！

### 生活(しか・A)

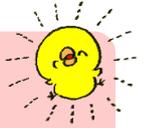
簡単なクッキングを行います！  
クッキングの様子を楽しんだり、出来上がった  
物を親子で共有して、ワクワク出来るような時  
間を過ごしましょう！

### なぐり描き (ラッコ・パンダ)

大きな紙を大胆に使って、お絵かきを楽しみたいと思います。  
クレヨンが紙へ広がっていく様子や紙に書いた時の手の感覚を感じながら、お絵かきって面白い！と親子で楽しみたいと思います！

6月から園訪問を行い、様々な園へ訪問させて頂きました。

普段はうみのこでの活動が主なので、園での様子を見させて貰える貴重な時間を毎回頂いています。  
現場での先生方の工夫や関わりを見させて頂く中で、素敵だな！と感じるエピソードが沢山ありました！  
今回は、そういったエピソードの中からいくつかご紹介したいと思います。



年長のM君は、教室内にいる時間は増えたものの、苦手な活動等の時には離室することがまだあります。訪問した時も、苦手な活動の時に離室していきました。M君が出た先で会った先生は、廃材遊びが好きなM君へ「自由工作で使う廃材の仕分けをしても良いか、担任の先生に聞いてこようか」と声をかけ、一緒に教室へ行きました。担任の先生に聞くと「今は出来ないけど～したら良いよ」という返事をもらいました。

M君は先生との約束を果たした後、自分からもう一度先生へ許可を取り廃材分けをして、また教室へ戻って行きました。

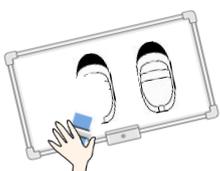
園では園内で子どもの情報を共有し、その子を見かけた時にはその場で対応をしてくれているという話を伺いました。園全体でM君がどういう思いで離室しているのかを考え、離室した時に自然な連携をとって下さっていることで、M君も担任の先生ではなくても安心して交渉ができ、今する事への見通しが持つことが出来たと感じました。



年長のU君は朝の支度にとても時間がかかります。遊びたい気持ちが先立ち、支度をする事へのモチベーションが上がりません。最近は「手伝って」が言えるようになり、先生と交渉しながら取り組んでいるという事でした。交渉する中で、U君がどうしたら気持ちよく朝の支度が出来るのか？どうしたら見通しが持てるのか？ということ先生は考えました。

U君がホワイトボードに描いた物を消すのが好きということに気付いた先生は、ホワイトボード

に上靴を描き、履いたら消せるという取り組みをしました。  
ホワイトボードに今する事がイラストで描かれているため、何をするのか見通しが立ち、さらに好きな事を組み合わせることで苦手な支度に楽しみが出来ました。分かりやすい上に、U君のやる気スイッチを見つける工夫が、とても素敵だと思いました！



年中のY君は勝敗にこだわる事が有るそうです。負けると気持ちが収まらずに物へ当たったり、次の活動に切り替えられないという事がありました。そこで担任の先生は「負けても応援係がある」と伝え、メガホンや応援スペースを作りました。メガホンで応援するという役割ができ、さらに叫びながら気持ちを落ち着けている様子があるという話を伺いました。

勝負には負けが付きもので、負けて悔しいという思いは大切な事です。先生はY君の悔しい思いを理解しつつも、応援するという役割をY君に持ってもらおう事で、次にY君ができる事へ意識を向けてくれていると感じました。



うみのこセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することが出来ます。予定の確認等にご活用下さい。各行事のお知らせや、活動報告等も随時掲載していきます。しみず社会福祉事業団のトップページより、新着情報にて最新のおたよりをご確認出来ます。

うみのこセンター おたより

